

平成29年3月期
決算説明資料

YOSHITAKE 

JASDAQ

Listed Company 6488



平成29年3月期 決算概要

平成29年3月期の総括



国内経済は政府の経済政策や日本銀行の金融緩和を背景に、企業収益の回復や雇用環境に改善が見られるなど緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中国をはじめとするアジア新興国の景気の下振れや、英国のEU離脱問題、米国の新政権誕生による政策動向などの影響により、為替相場や株式市場が大きく変動するなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、引き続き国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました。国内顧客向け販売は建築設備市場の本格的な受注回復は来期以降と見られますものの、工場設備市場においては蒸気配管向け製品の好調などもあり販売を伸ばしました。また海外顧客においては中国や北米地域での販売を大きく伸ばし、販売活動全体としては堅調に推移しました。

当社グループは一丸となり、引き続き積極的な提案営業を展開いたしました結果、連結売上高は64億12百万円となり、前期に比べ0.8%の増加となりました。

損益面では、営業利益は6億37百万円（前期比31.6%増）、経常利益は8億54百万円（前期比22.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6億21百万円（前期比23.5%増）となりました。

- 工数低減やコスト削減の徹底による売上総利益の増加

平成29年3月期の連結貸借対照表



Born to save energy

(単位: 千円)

| | 前期 | 今期 | 増減額 |
|---------|------------|------------|----------|
| 流動資産 | 6,350,451 | 6,307,406 | △ 43,044 |
| 有形固定資産 | 3,345,623 | 3,403,624 | 58,001 |
| 無形固定資産 | 61,851 | 49,085 | △ 12,765 |
| 投資その他資産 | 2,137,776 | 2,489,038 | 351,262 |
| 固定資産 | 5,545,250 | 5,941,748 | 396,498 |
| 資産合計 | 11,895,701 | 12,249,155 | 353,453 |
| 流動負債 | 1,260,951 | 1,273,641 | 12,689 |
| 固定負債 | 968,105 | 913,199 | △ 54,906 |
| 負債合計 | 2,229,057 | 2,186,840 | △ 42,216 |
| 純資産合計 | 9,666,644 | 10,062,314 | 395,670 |
| 負債純資産合計 | 11,895,701 | 12,249,155 | 353,453 |

連結貸借対照表主な変動要因



投資その他資産の増加

投資有価証券の取得等により増加

純資産合計の増加

親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が増加

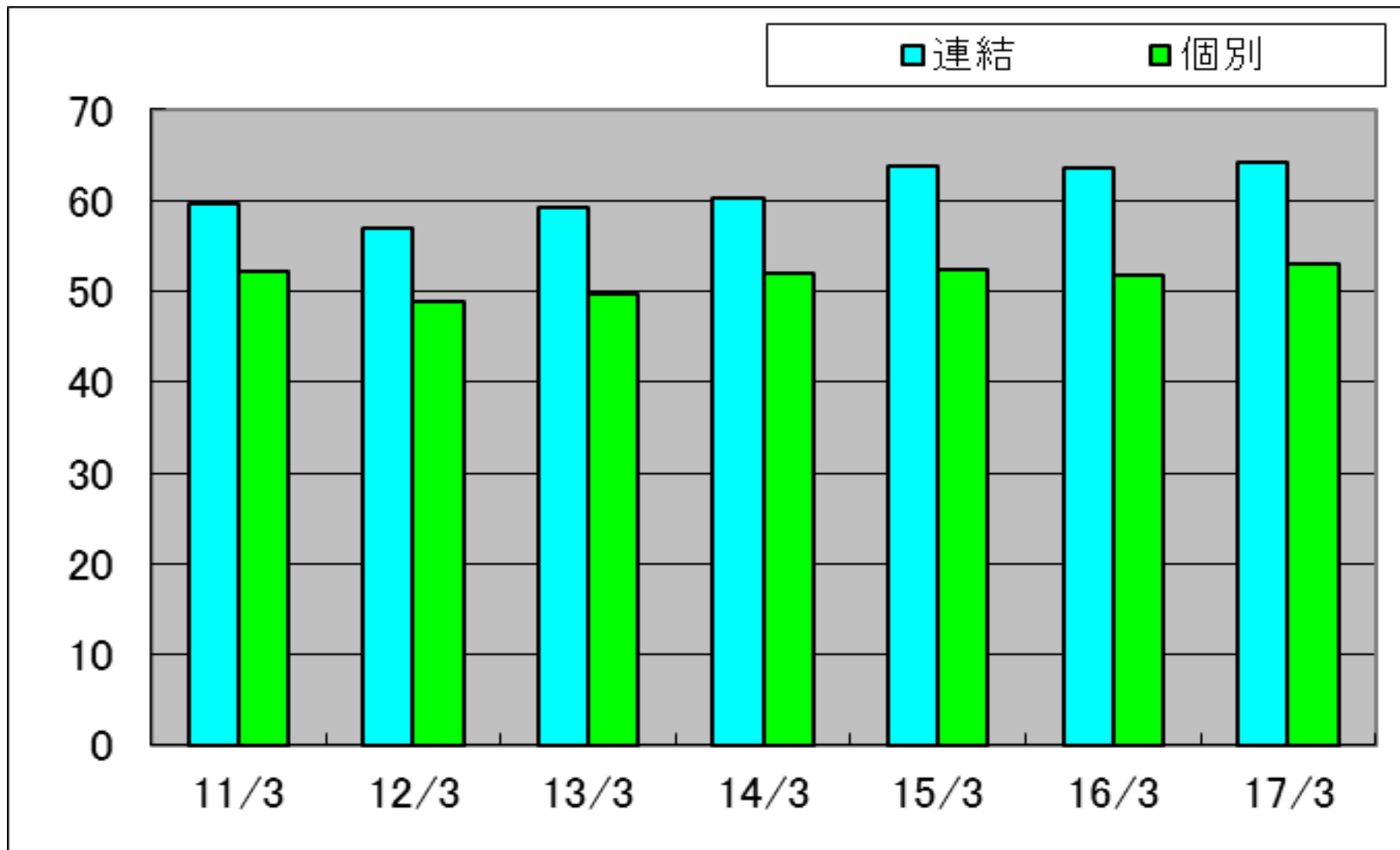
平成29年3月期の連結損益計算書



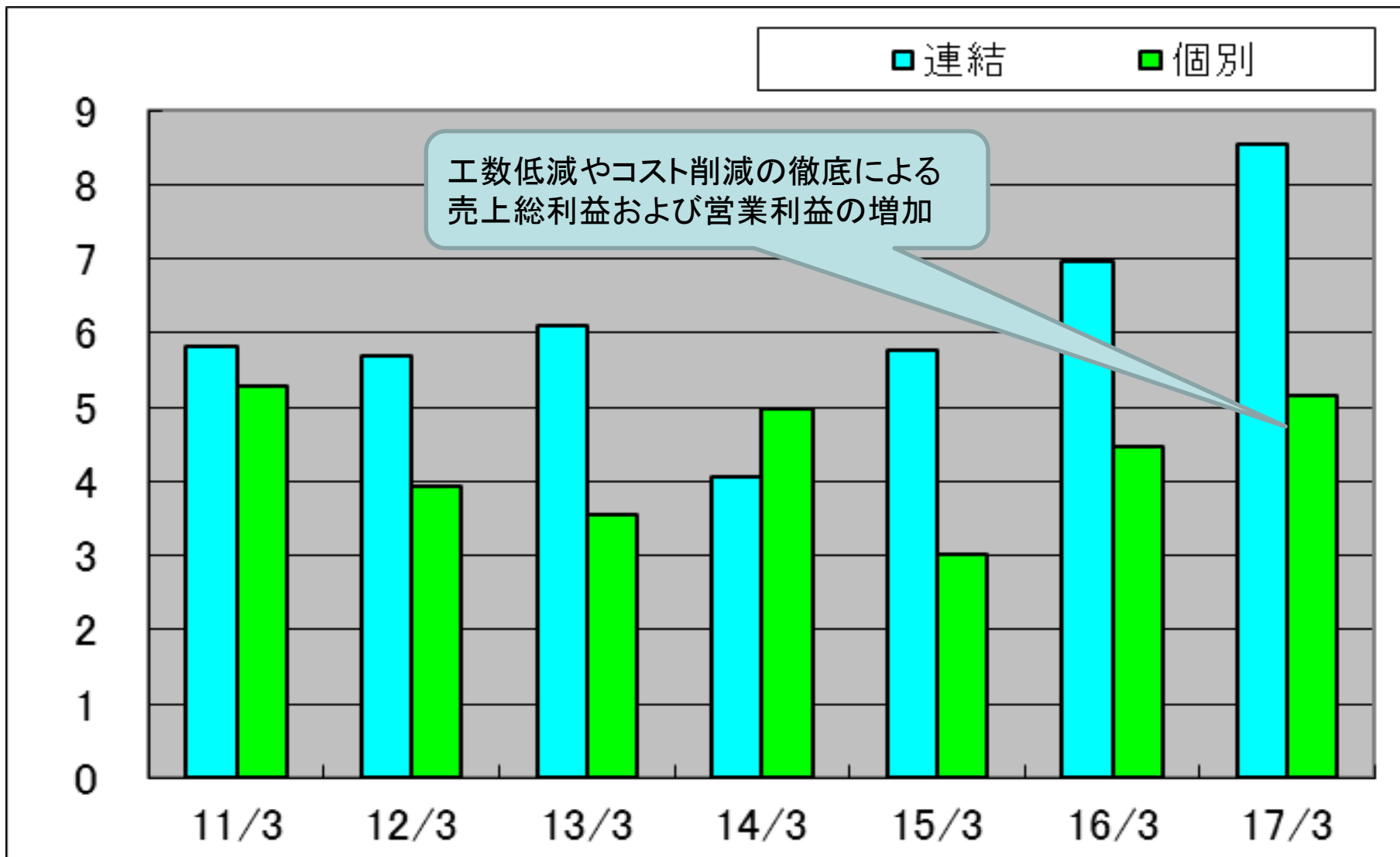
(単位: 千円)

| | 前期 | 今期 | 増減額 |
|-----------------|-----------|-----------|----------|
| 売上高 | 6,363,577 | 6,412,394 | 48,817 |
| 売上原価 | 3,800,168 | 3,754,919 | △ 45,248 |
| 売上総利益 | 2,563,409 | 2,657,474 | 94,065 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,079,329 | 2,020,289 | △ 59,040 |
| 営業利益 | 484,079 | 637,185 | 153,105 |
| 営業外収益合計 | 333,621 | 265,541 | △ 68,080 |
| 営業外費用合計 | 119,840 | 48,480 | △ 71,360 |
| 経常利益 | 697,860 | 854,246 | 156,385 |
| 特別利益合計 | 11,337 | — | △ 11,337 |
| 特別損失合計 | 23,252 | — | △ 23,252 |
| 税金等調整前当期純利益 | 685,945 | 854,246 | 168,301 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 178,759 | 202,309 | 23,549 |
| 法人税等調整額 | 1,729 | 22,330 | 20,601 |
| 当期純利益 | 505,456 | 629,606 | 124,149 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 2,457 | 8,313 | 5,855 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 502,998 | 621,292 | 118,294 |

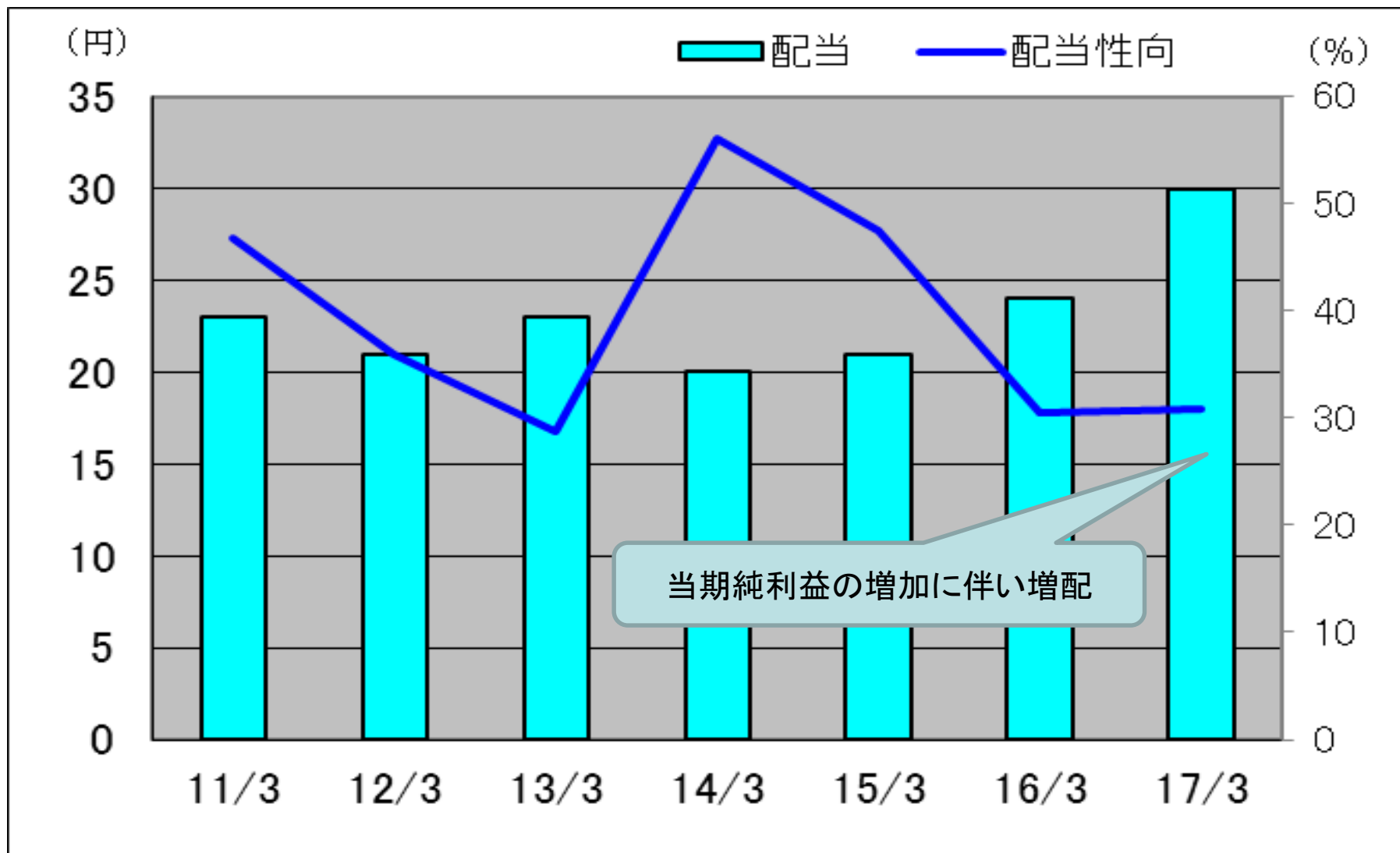
売上高の推移



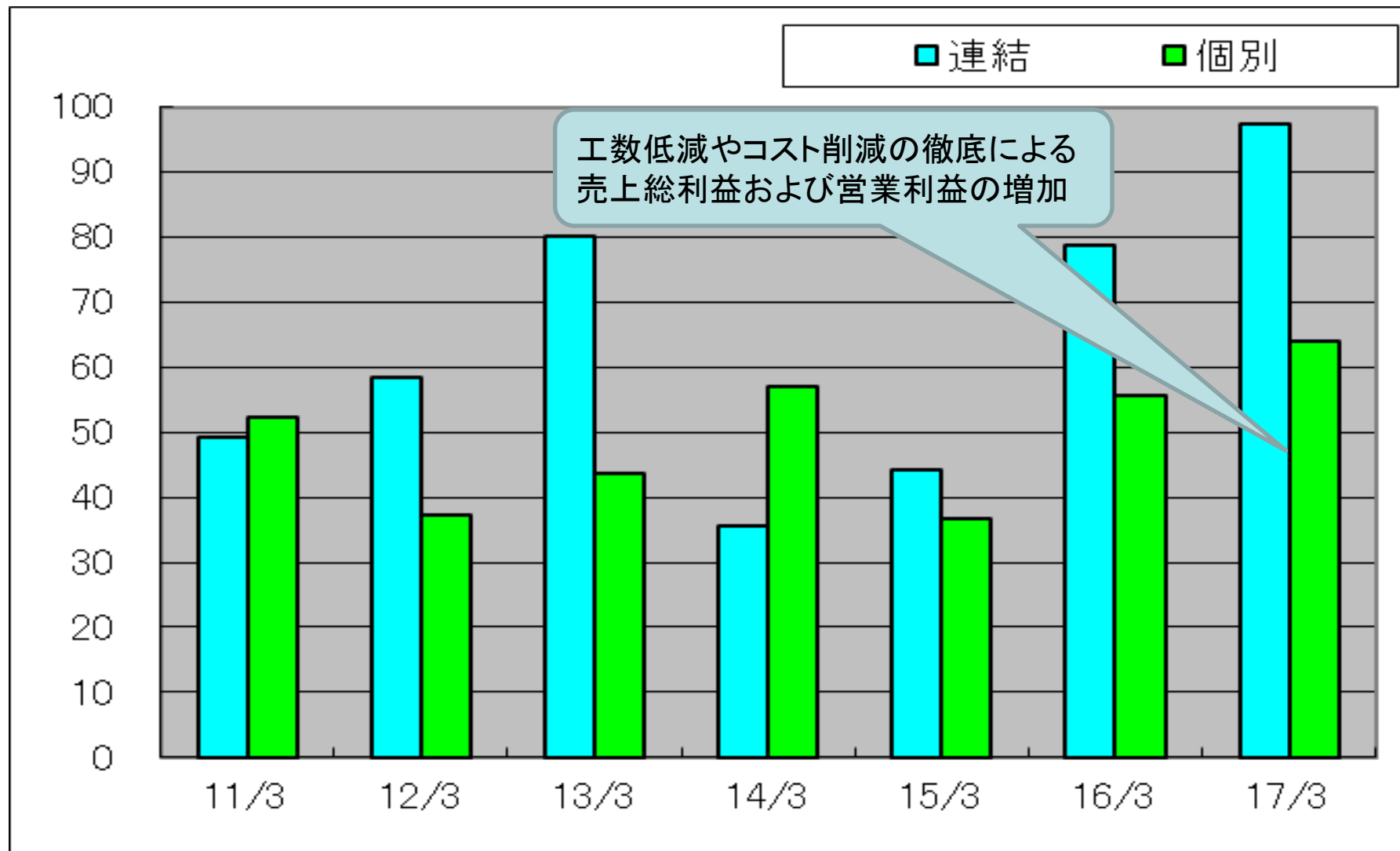
経常利益の推移



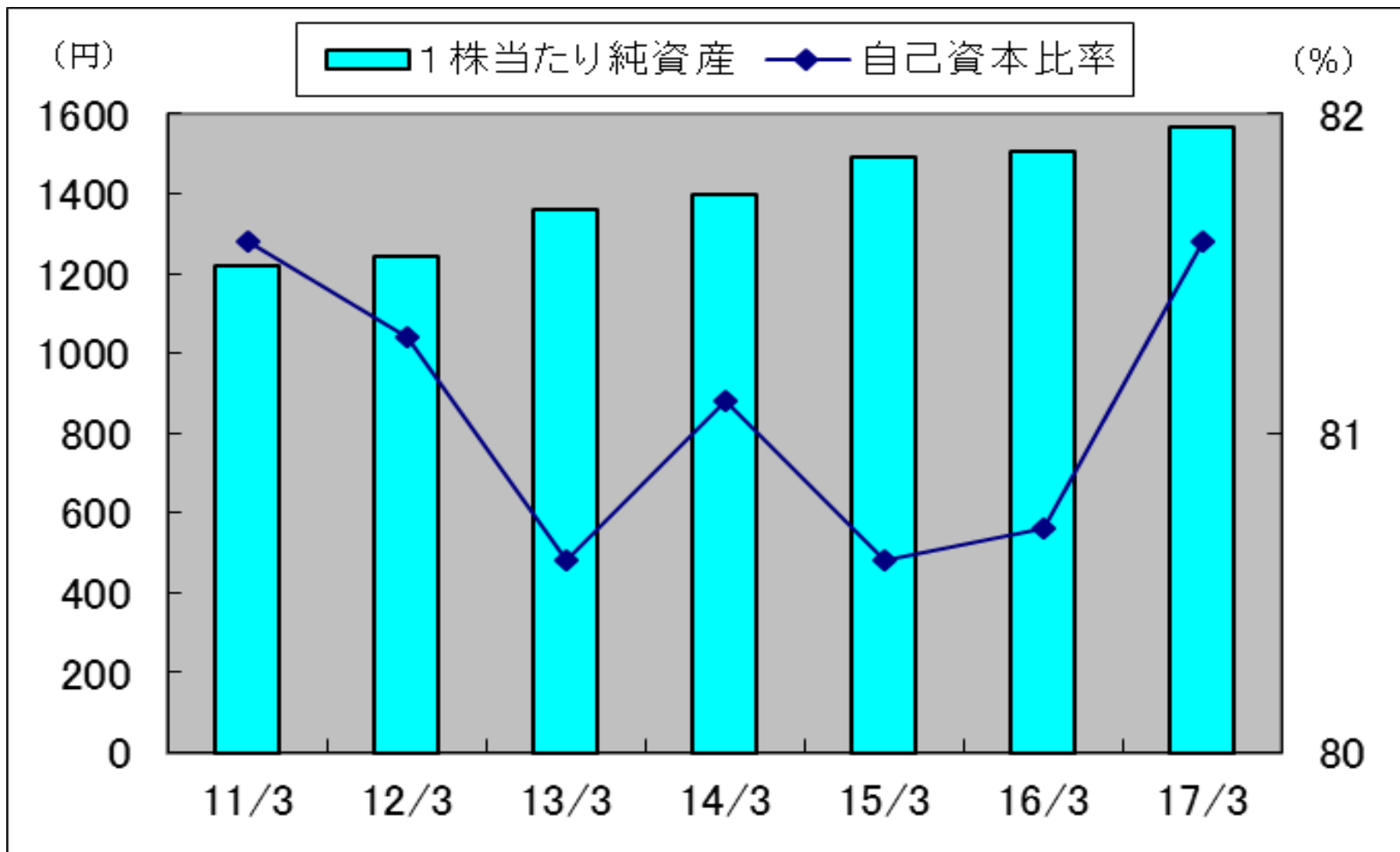
1株当たり配当の推移



1株当たりの当期純利益の推移



1株当たり純資産(連結)の推移



関係会社の業績は好調です。



子会社、持分法適用会社(関連会社)は業績好調です。

| | | |
|---------------------------------|--------|--------------------------------|
| Yoshitake Works (Thailand) Ltd. | 100%所有 | (タイ国における製造子会社:各種バルブ製造) |
| カワキ計測工業株式会社 | 100%所有 | (日本における製造子会社:流量計の製造) |
| 宏洋サンテック株式会社 | 100%所有 | (日本における販売子会社:ドイツGEMU社製品の販売) |
| ヨシタケアームストロング株式会社 | 50%所有 | (日本における販売子会社:米国アームストロング社製品の販売) |
| Armstrong Yoshitake, Inc. | 50%所有 | (米国における販売関連会社:当社製品の販売) |
| Everlasting Valve Company, Inc. | 50%所有 | (米国における製造関連会社:特殊バルブの製造) |



平成30年3月期 業績予想

平成30年3月期業績予想



(単位:千円)

| | 今期 | 来期予想 | 増減額 |
|-----------------|-----------|-----------|---------|
| 売上高 | 6,412,394 | 6,730,000 | 317,606 |
| 営業利益 | 637,185 | 700,000 | 62,815 |
| 経常利益 | 854,246 | 890,000 | 35,754 |
| 税金等調整前当期純利益 | 854,246 | 890,000 | 35,754 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 621,292 | 680,000 | 58,708 |

平成30年3月期業績予想の概要



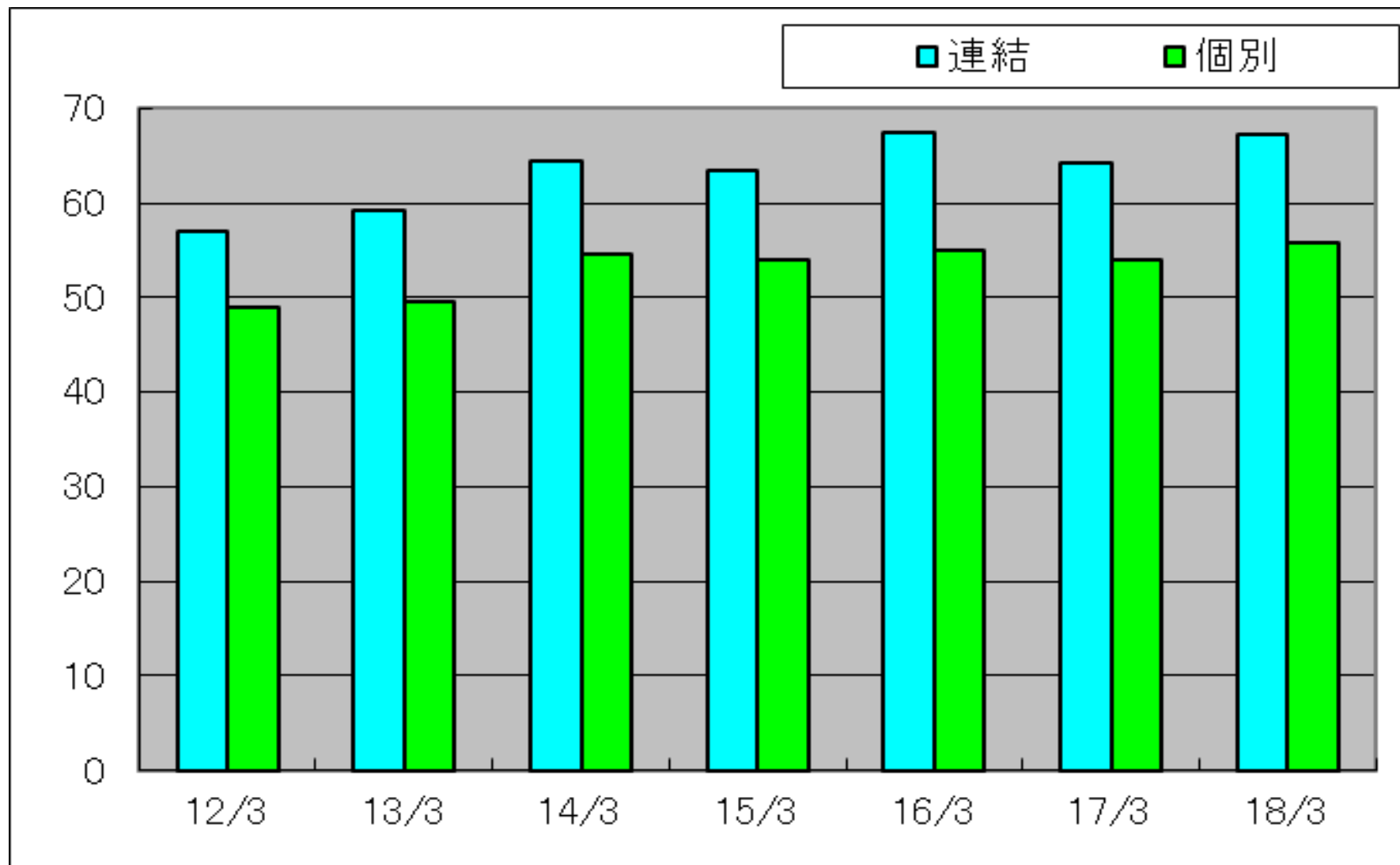
連結売上高：

国内、海外ともに不透明性があるものの緩やかながら回復基調が継続すると見られる中、より高度な提案営業を推進していく中で収益構造は改善を継続すると見込まれ、連結売上高は67億30百万円(当期比5.0%増)を予想しております。

損益：

景気回復に伴う物価上昇が素材価格に与える影響など懸念があるものの、当社グループ一丸となり生産活動全体の合理化とコストダウンに取り組む所存です。

売上高の推移



対処すべき課題



継続的な成長を目指して次のような課題に取り組み、
経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

1. 海外販路の拡大
2. 建築設備物件の受注率の向上
3. 提案型営業の推進
4. 生産リードタイムの短縮
5. 生産キャパシティの拡大

配当政策

当社は「株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつ」と考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針です。

当期の配当予想は、業績予想の結果を勘案し、前期に比べて2円増配とし、1株当たり32円とさせていただきました。

企業理念



フェア ビジネス

Y's a Business of Fair Endeavor

当社が掲げる企業理念は「フェアビジネス」。

いつでも、どんな時にも、誰に対しても常にフェアに行動します。

そして、コーポレートガバナンスやコンプライアンスはもとより、誠実なプロポーザル&ソリューションをお客様に提供することも、私たちが考えるフェアビジネスの条件です。



本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをお含みおき下さい。